



診察室から

ながまつレディースクリニック

(産科・婦人科・内科・小児科)

永松 晃

こんにちは

南海本線鳥取ノ荘駅前(阪南市) 872-3788

<http://www.rinku.zaq.ne.jp/nagamatsu>

乳癌検診について

Q: 乳癌検診について

A: 乳癌検診で、初期の乳癌が発見されるのが時々あります。来院される方の多くは、乳房に軽い違和感や小さなしこり、痛み、はれがあるといった症状を訴えられます。そのほとんどが、乳腺症といって、母乳を作る部分が変わ化した良性のもです。その他は、乳腺の良性の腫瘍等なのですが、中には乳癌が隠れていることがあります。こういった乳癌を、触診、超音波エコー、針生検(採血程度の軽い痛みですみます)、X線写真(マンモグラフィ)を組み合わせで行います。

乳癌は決して珍しい病気ではありません。30歳以上になられたら毎月1回は、自己検診を行いましょ。



自己検診のやり方を説明したパンフレットを置いてあります(無料)。そして、年に1度は医療機関での検診を行ないましょ。集団検診より個別検診の方が、発見率そしてその後の治療効率もよいと考えられています。乳癌は、早期発見すれば完治可能な病気なのです。



Q: LDR室とはどんな部屋ですか。

A: L(陣痛) D(分娩) R(回復)を同じ部屋で行なうことです。無駄な移動がなくてすみますし、LDRベットのうえでフリーなスタイルにてお産をすることができ、最近の主流になっていきます。昨春に完成しました当院のLDR室、すでに多くの方にお使い頂いております。テレビや音楽を聴きながら陣痛を和らげることができ、より自然なお産が出来ると期待されています。